

赤潮予報 R3-9号

令和4年2月4日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：2月1日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は10.2 $\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）を上回りました。

表層の平均水温は9.7 $^{\circ}\text{C}$ で、平年との差はありませんでした。

表層の栄養塩類の平均は、窒素、リンともに平年を下回りました。

（2）予測（予測期間：2月上旬～2月中旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕低位の横ばいで推移するでしょう。

気象庁の週間予報によれば、気温は平年より低めから高めと予想されています。プランクトンがやや増殖していますが、栄養塩が少ないため赤潮が発生する可能性は低いでしょう。栄養塩は若干の供給が見込まれますが、プランクトンの消費により低位の横ばいで推移するでしょう。

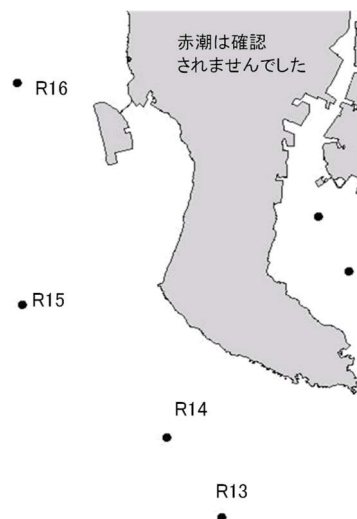


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和4年2月1日赤潮調査結果（伊勢湾）

		採水層	水温 $^{\circ}\text{C}$	塩分	アンモニア $\mu\text{g/L}$	亜硝酸 $\mu\text{g/L}$	硝酸 $\mu\text{g/L}$	三態窒素 $\mu\text{g/L}$	リン酸態リン $\mu\text{g/L}$	クロロフィルa $\mu\text{g/L}$
伊勢湾	R13	0m	10.4	33.3	13.6	2.8	1.9	18.4	3.0	8.5
		5m	10.4	33.3	7.1	3.1	2.3	12.5	1.3	7.5
		底層	10.5	33.3	17.2	3.2	3.6	24.0	1.4	8.6
	R14	0m	9.7	32.9	11.0	3.0	1.1	15.0	0.8	11.4
		底層	9.9	33.1	18.8	3.0	1.8	23.6	1.3	12.5
	R15	0m	9.3	32.1	6.9	2.6	0.4	9.9	<0.1	11.1
底層		10.4	33.3	47.3	3.2	13.9	64.4	4.8	12.0	
R16	0m	9.5	31.2	21.5	3.9	25.5	50.9	2.5	9.9	
	底層	10.4	33.3	24.8	4.2	9.1	38.1	3.3	14.0	
平均			9.7	32.4	13.2	3.1	7.2	23.5	1.6	10.2
(平年値)	0m		(9.7)	(32.4)	(13.4)	(5.5)	(20.3)	(39.2)	(3.5)	(6.2)
(前回)			(10.2)	(31.8)	(32.5)	(2.2)	(27.4)	(62.0)	(4.3)	(12.7)

2 知多湾・渥美湾（調査日：2月2,3日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 $8.9 \mu\text{g/L}$ 、渥美湾 $10.6 \mu\text{g/L}$ で、知多湾は平年を下回り、渥美湾は平年並みでした。

表層の平均水温は知多湾 9.2°C 、渥美湾 6.6°C で、平年と比べて知多湾、渥美湾ともに 0.6°C 低くなりました。

表層の栄養塩類の平均は窒素、リンともに知多湾、渥美湾とも平年を下回りました。

（2）予測（予測期間：2月上旬～2月中旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕低位の横ばいで推移するでしょう。

気象庁の週間予報によれば、気温は平年より低めから高めと予想されています。栄養塩が表底層とも少ないため、赤潮が発生する可能性は低いでしょう。栄養塩は若干の供給が見込まれますが、プランクトンの消費により低位の横ばいで推移するでしょう。

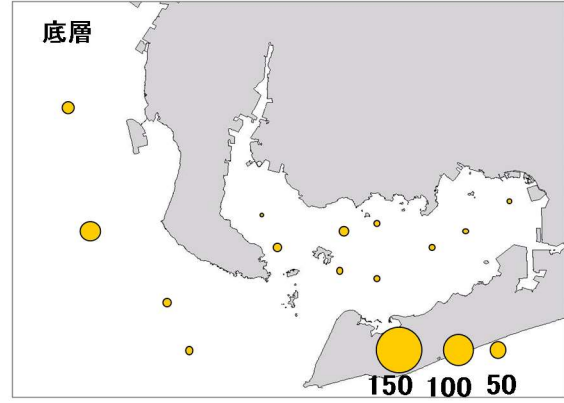
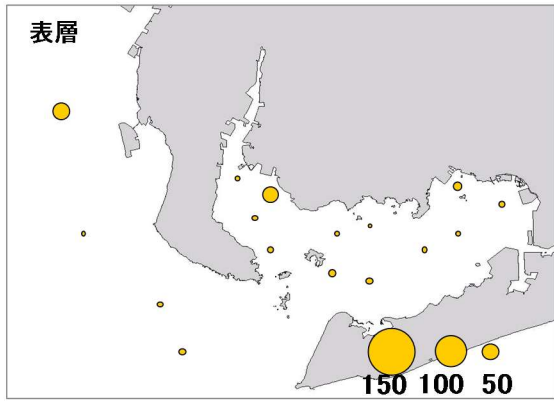


図2 調査点及び赤潮発生海域

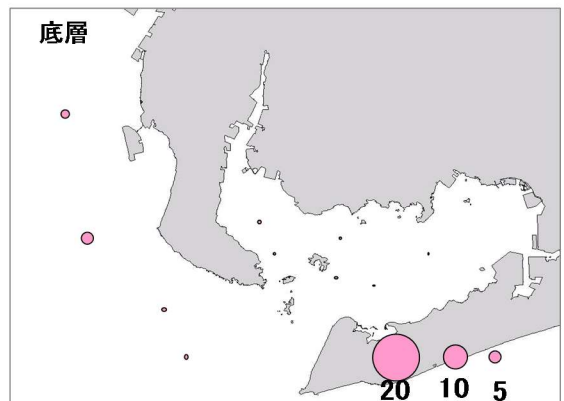
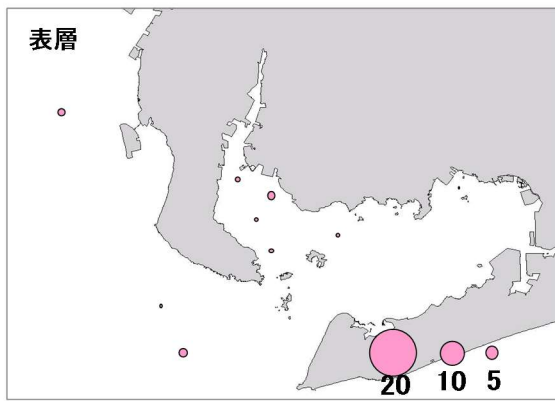
表2 令和4年2月2,3日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L		
知多湾	R8	0m	9.1	32.7	13.0	2.0	0.4	15.4	1.0	7.9		
		5m	9.1	32.7	7.8	3.1	0.9	11.8	0.8	6.9		
		底層	9.2	32.9	4.9	1.8	1.1	7.8	1.1	7.1		
	R9	0m	9.5	31.4	17.5	2.1	28.8	48.5	3.0	7.3		
	R10	0m	9.3	32.6	10.2	1.1	1.6	12.8	1.5	13.1		
	R11	0m	9.0	32.8	13.8	1.5	0.2	15.5	1.2	7.4		
底層		9.1	32.8	20.0	3.0	2.2	25.1	0.9	6.6			
平均 (平年値) (前回)	0m		9.2 (9.8) (9.3)	32.4 (32.2) (32.4)	13.6 (15.2) (10.2)	1.7 (3.8) (3.2)	7.8 (25.7) (6.1)	23.1 (44.8) (19.5)	1.7 (3.8) (1.5)	8.9 (12.5) (11.5)		
		渥美湾	R1	0m	6.6	31.5	13.8	3.1	5.3	22.1	0.5	10.2
			R2	0m	6.2	31.5	12.6	2.5	0.3	15.3	<0.1	12.3
底層	6.5			31.6	8.6	3.3	2.2	14.0	<0.1	13.1		
R3	0m		6.1	31.2	9.2	2.0	0.9	12.2	<0.1	16.8		
	5m		6.1	31.3	10.5	3.1	1.4	15.0	<0.1	14.2		
	底層		6.3	31.4	12.3	2.9	0.4	15.6	<0.1	14.4		
R4	0m		6.0	31.1	10.7	2.6	1.6	14.8	<0.1	10.2		
	底層		7.8	32.2	12.9	3.3	0.8	17.0	0.3	13.1		
R5	0m		6.4	31.4	5.9	2.5	0.7	9.1	<0.1	9.4		
	底層		7.2	32.0	9.0	3.2	1.2	13.5	<0.1	13.8		
R6	0m	6.3	31.4	14.6	2.7	1.6	18.8	<0.1	8.1			
	底層	7.7	32.2	12.7	3.1	0.8	16.6	0.4	7.2			
R7	0m	7.7	32.2	11.5	1.6	<0.1	13.1	1.0	9.9			
	5m	7.7	32.2	6.3	2.2	1.7	10.2	0.3	7.9			
	底層	8.2	32.4	24.4	3.0	1.8	29.2	0.6	8.0			
R12	0m	7.5	32.1	9.3	8.0	3.2	20.5	<0.1	7.5			
	5m	7.5	32.1	11.0	4.8	2.2	17.9	<0.1	6.9			
	底層	7.8	32.3	11.5	2.9	3.2	17.6	0.7	8.4			
平均 (平年値) (前回)	0m		6.6 (7.2) (6.7)	31.5 (31.3) (31.3)	10.9 (14.9) (17.0)	3.1 (4.5) (2.9)	1.7 (12.0) (5.3)	15.7 (31.4) (25.2)	0.2 (2.0) (0.6)	10.6 (11.1) (18.0)		

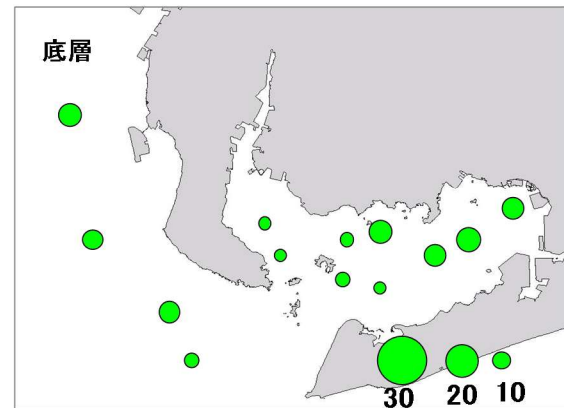
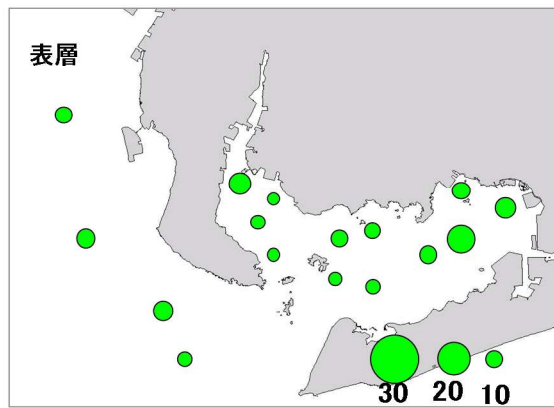
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



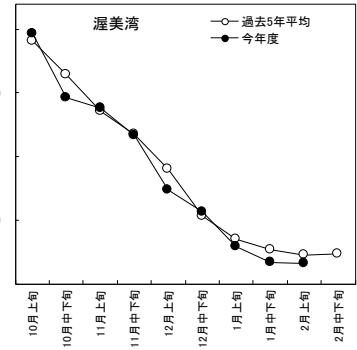
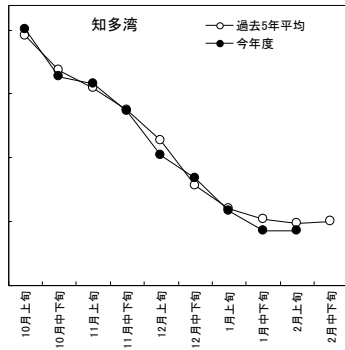
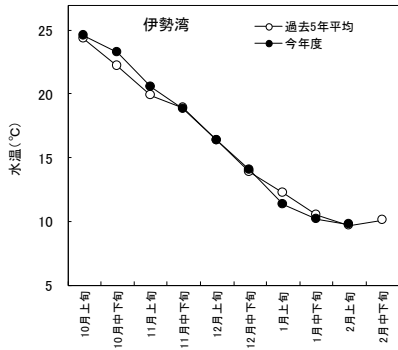
三態窒素の分析結果(μg/L)



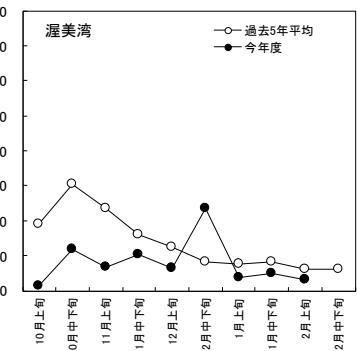
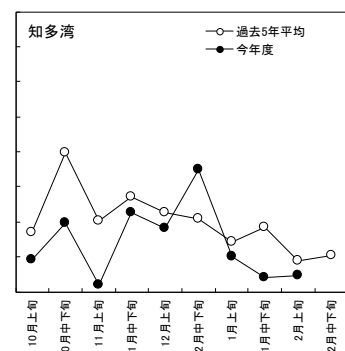
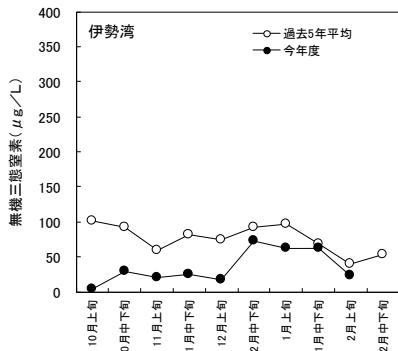
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



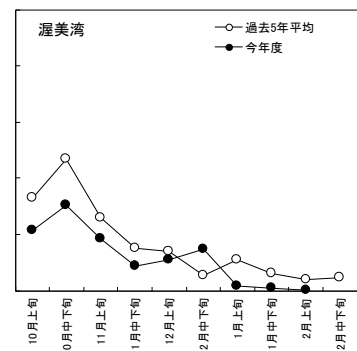
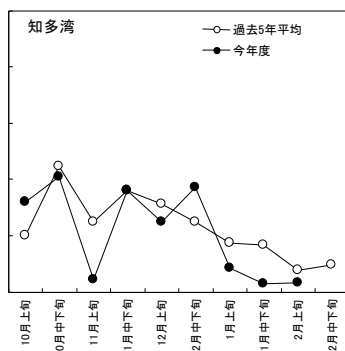
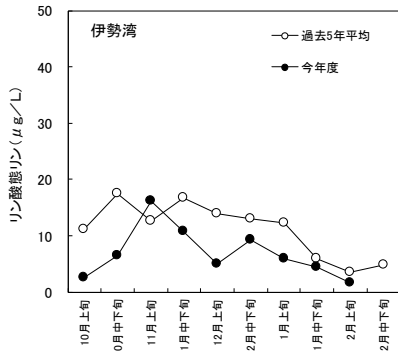
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



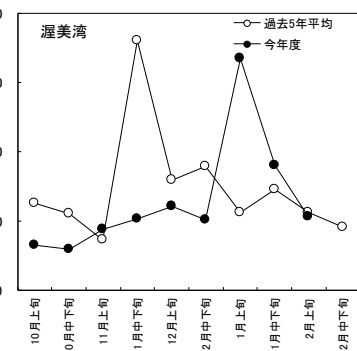
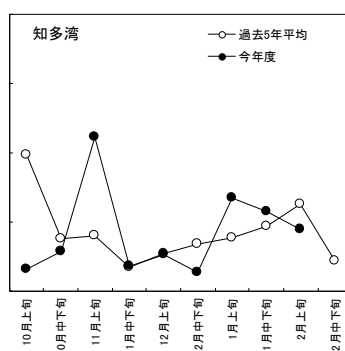
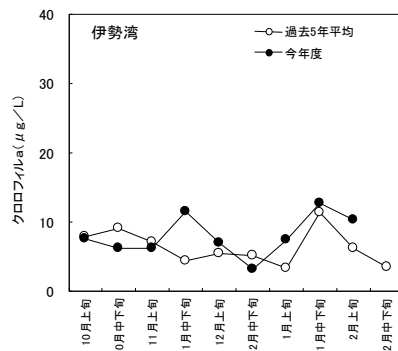
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移